

「石見神楽面」展



石見神楽（いわみかぐら）とは神楽の様式のひとつで、島根県西部（石見地方）と広島県北西部（安芸地方北部）において伝統芸能として受け継がれています。

これらの地域では、神社ごとに神楽団が結成されており、衣装の華麗さや躍動感あふれる大技など、見るものを魅了する迫力があり、無形民俗文化財として指定されているものもあります。それぞれの演目は各団により異なりますが、15から20の演目を持ち、中でも「大江山」はよく演じられています。

今回の特別展では、当館が所蔵する石見神楽の「大江山」に使われる神楽面を中心に展示するものであり、神楽の中に息づく鬼たちをご紹介します。

○展示物一覧

1. 酒吞童子面	6. 酒吞童子面	11. 天狗面	吉田神楽団 16. 「大江山茨木童子面」写真
(やまのおろち) 2. 八岐大蛇	7. 酒吞童子面	12. 鬼神面	17. 陶製「鬼面」
(すさのおのみこと) 3. 須佐之男尊面	8. 酒吞童子面	13. 鬼神面	18. 陶製「鬼面」
4. 般若面	9. 般若面	14. 鈴鹿の面	19. 鬼瓦
(やまのおろち) 5. 八岐大蛇	10. 般若面	吉田神楽団 15. 「大江山酒吞童子面」写真	

日本の鬼の交流博物館

Japanese ONI Exchange Museum

〒620-0321 京都府福知山市大江町仏性寺 909

tel&fax0773(56)1996

<http://www.city.fukuchiyama.jp/onihaku/index.html>

入館料：大人 310円 高校生 210円 小・中学生 150円

